

【復刻版】

信友

全3巻十別冊1

一九四九年二月～一九五三年二月

第1巻：1～4号雑誌形式
第2巻：5～11号雑誌形式
第3巻：12～116号新聞形式

塀の中から戦後日本はどう見えていたのか——
私たちはその声に応えられてきたのか——

『信友』第三号表紙より。絵は難波元雄氏

揃定価——71,500円(揃本体65,000円+税)

ISBN978-4-8350-8475-6

体裁——B5判・上製・総1、324頁

刊行——2022年2月刊行

別冊——解説・総目次・索引・年表(A5判・並製・138頁)

※分売可 定価2,200円(本体2,000円+税)

ISBN978-4-8350-8480-0

編・解説——内海愛子(大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター特任教授)・

山川暁(記録文学作家)・豊川慎(関東学院大学教員)

推薦——小塩海平(東京農業大学教授)・岡田泰平(東京大学大学院教授)・

若井和生(飯能キリスト聖園教会牧師)



刊行の辞

『信友』は、スガモプリズンに収容されていたキリスト教徒のグループ、「信友会」の機関紙である。情報共有誌であったのみならず、戦犯、キリスト教徒としての立場から、過去の戦争をかえりみつつ、講和問題、再軍備問題、戦争責任問題など、戦後日本に対して鋭く切り込んだ論説が数多く掲載されている。

弊社ではすでに、獄中紙『すかも新聞』の復刻を行ったが、『信友』は永らくその存在も知られていなかった。キリスト教徒戦犯の苦悩と投げかけを広く世に問うため、ここに復刻版として刊行する次第である。

不二出版編集部

不二出版

内容見本

創刊の言葉

この世を全部と考へる人と、この世以外に永遠の世界—真理の世界の存在を知らぬ人との生活の仕方は自ら異つて来る。

この生活態度は個性により或る人は哲學的に或る人は芸術的に或る人は道徳的に表現する。二十四時間中一律の枠の下に行動を規制せられてゐる果鴨の生活に於ては各人の営みは夫々異つてゐる。

キリストの御名を通じて神を信する

吾々の霊は單に神と個人とが結合せしめられては、同時にキリストの御名の許に集る人々の団体の中に新しく生れ出でその中に於てキリスト及監督者との靈の文りを結んだものである。

本誌を中分りとして二層御互の親睦を増し信仰心を高め、事か出来ぬ由と表心より祈つて止まらぬ。

①創刊号(一九四九年二月)三頁、四頁。

『信友』は、フィリピンに収容所より移送された中田善秋を中心に、一九四九年二月に創刊された。当初は一月間隔で発行され、ページ数も百ページを前後するほどであったが、しばらく休刊してからの第7号からは、二段組みとなりページ数は激減、紙質も低下した。

SHINYU WEEKLY NEWS
第10号 Xマス特輯号

和解の福音
とての降誕祭
中田善秋

各所の敬愛する
（一九五〇年一月四日）

SHINYU WEEKLY NEWS
信友
第12号

遺稿集新巻刊に際し
中田善秋

②第12号(一九五〇年一月四日)一頁。
休刊を挟んで、第12号より週刊となり、四頁建てとなった。以降刊行は安定的に行われるようになった。

SHINYU
信友
NEWS
1952
111
12月28日

己心の馬槽の
前に加へて
中田善秋

祝聖誕祭
（一九五〇年十二月二三日）

③上...第19号 Xマス特輯号(一九五〇年十二月三日)一頁。
右下...第67号(一九五一年二月二四日)一頁。
左下...第111号(一九五二年二月二〇日)一頁。
毎年クリスマスにあたる号ではクリスマス特集として記事を集集し、賑わいを見せている。

SHINYU
信友
NEWS
1950
111
12月28日

己心の馬槽の
前に加へて
中田善秋

祝聖誕祭
（一九五〇年十二月二三日）

④第19号 Xマス特輯号(一九五〇年十二月三日)四頁。
クリスマス号の盛り上がりの中で、編集後記として記された一文が、当時の戦犯たちの心境を物語っているといえよう。

推薦します

信友への招き

小塩海平 (東京農業大学教授・東京告白教会会長)

「人その友のために生命を棄つる、これより大いなる愛はなし」。こう語ったイエス・キリストは、人類を罪から救うために、十字架において命を棄てて、信じる者たちの友となられた。このキリストによる十字架の贖罪が、まさに私自身に差し向けられた神の愛であると確信するのがキリスト者である。こうしたキリストの死を身に帯びているキリスト者は、自分自身も友のために生き、友のために命を棄てる。しかし、問題は、その友が誰なのかということである。というのも、戦時中、大日本帝国のため、あるいは大和民族のために命を差し出すべきことが、教会で教えられていたからである。

この度、不二出版から復刻された『信友』には、中田善秋という一人のキリスト者が、宣撫工作班として派遣されたフィリピンにおいて現地のキリスト者と親交を結び、サンパブロ事件に関与したという理由でBC級戦犯として三〇年の刑を宣告され、スガモプリズンにおいて聖書の教えを掘り下げつつ平和を希求し続けた、その魂の叫びが収録されている。キリスト者に神の愛が差し出されているように、いま、私たちの前に、中田善秋から信仰の友としての招きが届けられている。

彼はこの招きを、既存の教会にはなく、ずっとBC級戦犯に寄り添ってきた内海愛子さんに託された。そのことを知った少数のキリスト者が、内海愛子さんと中田善秋研究会を立ち上げ、『信友』の復刻に尽力したのである。中田善秋からの招きに応え、信友の輪を拡げることが私たちに与えられた課題である。

関連図書のご案内

すがも新聞 DVD版

全1枚・別冊1

◎編・解題 内海愛子

◎収録内容 『すがも新聞』第1号～第193号

◎定価 22,000円 (本体価格20,000円+税)

ISBN 978-4-8350-7497-9

◎別冊 解題・総目次・年表

分売可、2,200円 (本体価格2,000円+税)

ISBN 978-4-8350-7498-6

巣鴨プリズン三部作

『われ死ぬべしや』、『壁あつき部屋』、『あれから七年』

◎編 集 飯塚浩二

◎解 説 飯田進

◎体 裁 A5判・上製・函入・総824頁

◎定 価 16,500円 (本体価格15,000円+税)

ISBN 978-4-8350-7492-4

戦犯裁判の実相

全2巻

◎推 薦 茶園義男、重松一義、福岡千代吉

◎上 巻 巣鴨法務委員会編

◎下 巻 茶園義男・重松一義共著

◎体 裁 B5判・上製・総980頁

◎揃 定 価 33,000円 (本体価格30,000円+税)

ISBN 978-4-8350-4587-0

※分売可 上巻 22,000円 (本体価格20,000円+税)

ISBN 978-4-8350-4588-7

下巻 11,000円 (本体価格10,000円+税)

ISBN 978-4-8350-4589-4

表示価格は税10%

不二出版

〒112-0005

東京都文京区水道2-10-10

TEL 03-5981-6704

FAX 03-5981-6705

振替 0016002940084